社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）熊本林業土木協会

活動内容	眉山の林道及び運搬路を継続的に整備

１　実施年月日　：　平成３０年４月１８日～２５日　　６日間
２　実施場所　　：　長崎県島原市
　　長崎森林管理署管内　眉山国有林
３　参加者　　：　会員企業　１社　　延べ１６名
４　活動の内容　：

活火山である雲仙普賢岳は、島原半島の中央部に位置し、古来より活発な火山活動が繰り返され、その度に甚大な被害が発生しています。特に、平成２年の普賢岳の噴火では、火砕流などにより多くの人命が奪われたほか、住宅、山林、道路等の生活関連施設を焼失・流失、埋設させるなど多大な被害をもたらしました。

雲仙火山群の東端にある眉山は、１７９２年に普賢岳の火山活動に伴い大規模な山体崩壊を起こし、「島原大変肥後迷惑」と称された大災害を発生させたため、以前から治山事業が計画的に実施されています。

眉山周辺の林道及び運搬路は、治山事業等の実行はもとより、眉山が普賢岳の火砕流の楯になっていることや、豪雨時に土石流が度々発生するため、避難や応急対応に利用できるよう、当協会では、会員企業の人員や重機などを活用して、毎年、林道及び資材運搬、付帯施設の整備をボランティアで行っています。

活動写真

路面の整地作業

流入した土石の排土

展望台の整備

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）熊本林業土木協会

活動内容	不法投棄されたゴミの回収作業を実施

１　実施年月日　：　平成３０年１１月１３日
２　実施場所　　：　熊本県人吉市
　　熊本南部森林管理署管内　　大畑国有林（旧国道221号沿線）
３　参加者　　：　熊本南部森林管理署職員２３名　　人吉市職員３名
　　地元町内会９名　　林業事業体５名
　　当協会会員企業　３社　　８名　　計４８名
４　活動の内容　：

熊本南部森林管理署の呼びかけにより、毎年実施している「国有林クリーン活動」に、当会員企業３社、８名が参加するとともに、軽トラック３台を提供しました。

実施箇所は、熊本県人吉市から宮崎県小林市へ通じる交通の要所で、県境には２箇所のループ橋（人吉ループ橋、えびのループ橋）があり、春先には山桜・新緑、秋には紅葉と多くの観光客が訪れている箇所でもあります。

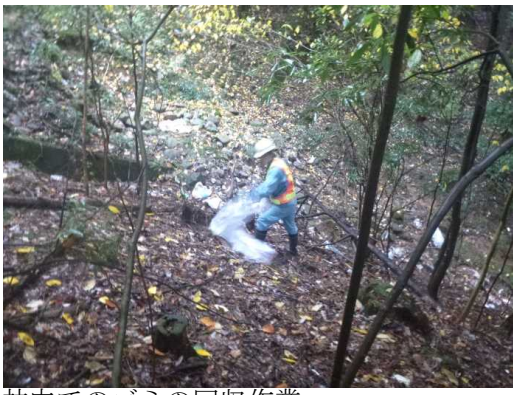
当日は、工藤　孝署長のご挨拶や担当官からの注意事項を受け、参加者４８名が５班に分かれ不法投棄されたゴミの回収作業を行いました。旧国道は、新国道と並走しているため、以前は大型の電気製品、古タイヤ等が多くありましたが、近年ではペットボトル、空き缶、ビニール袋等が散見される程度で、徐々にではありますが清掃ボランティア活動の効果が現れてきています。

今後も、当協会は森林管理署に協力し、地元住民に喜んでもらえる社会貢献活動を継続していく考えです。

活動写真

作業前のミーティング

国道沿いでのゴミの回収作業


林内でのゴミの回収作業

回収したゴミを分別して積み込み

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）熊本林業土木協会

活動内容	ミステリーサークルに通じる車道及び遊歩道を整備

１　実施年月日　：　平成３０年１２月１２日
２　実施場所　　：　日南市北郷町郷之原
　　宮崎南部森林管理署管内　大荷田国有林
３　参加者　　：　宮崎南部森林管理署職員
　　協会会員 企業３社　　計２０名
４　活動の内容　：

宮崎南部森林管理署は宮崎県南部の２９千ｈａの国有林を管理経営していますが、この地方は古くは和船の弁甲材として用いられた飫肥スギの産地として知られてきました。この飫肥スギの密度管理試験を行う目的に、国有林内に同心円状の試験林が２箇所、隣接して設けられています。

この試験林をGoogleマップなどで見ると、あたかも宇宙人の作った「ミステリーサークル」のように見えるため、ネットやテレビで話題となっています。

このため、この試験林を訪れるマスコミ関係者等が増加したことから、森林管理署に協力し、当協会会員３社の１０名が、バックホウやユニック車を提供して、現地に通じる林道及び遊歩道の補修や雑灌木の除去を行いました。

あまり知られていなかった地元の森林が有名になり、そのアクセスの改善に少しでも協力できることは、当協会の社会貢献活動の励みとなるものと考えています。

活動写真

林分密度試験地（九州森林管理局提供）

バックホウで路面を整正

横断溝や路面の維持管理作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）熊本林業土木協会

活動内容	林道の環境整備を実施

１　実施年月日　：　平成３０年１２月１３日
２　実施場所　　：　鹿児島県薩摩郡さつま町
　　北薩森林管理署管内　柴尾林道
３　参加者　　：北薩森林管理署職員１５名
　　当協会会員企業　１４社　３３名　　合計４８名
４　活動の内容　：

北薩森林管理署は３２千ｈａの国有林を管理経営していますが、管内の柴尾山（標高１．０６７ｍ）は、昔から山伏の修験道の場や最南端に近いブナ原生地として知られています。現在では、紫尾山頂まで車で行くことができ、天気の良いときは、熊本県の天草諸島、宮崎県の霧島連山が見渡せる絶景が広がるため、週末やお正月の「初日の出」を見に訪れる人々が多くなってきました。

今回、森林管理署の呼びかけに応じ、山頂へ通じる柴尾林道沿いの側溝清掃等に当協会会員１４社３３名が、ダンプや重機を持ち込んで参加しました。

作業は、前田三文署長のご挨拶及び担当官の注意事項等をいただき、延長約４ｋｍの林道を４班に分け、車両や重機と人力を組み合わせて、林道敷及び側溝にたまった土砂や落ち葉を取り除く作業を手際よく行いました。

当協会は、こうした地元や森林管理署などに役立つボランティア活動を継続していきたいと考えています。

活動写真

林道の土砂や落ち葉の取り除き作業

作業に参加された皆さん

作業後、きれいになった林道